



平成 20 年 4 月 25 日

各 位

会 社 名 サンウエーブ工業株式会社  
 代表者名 取締役社長 織田 昌之助  
 (コード番号 7993 東証第 1 部)  
 問合せ先 執行役員財務部長  
 熊澤 敏男  
 (TEL. 03 - 3518 - 4317)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 19 年 11 月 14 日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正します。  
 記

## 1. 平成 20 年 3 月期業績予想数値の修正(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(連結)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
発表予想(A)	96,100	△730	△910	△2,650
今回修正予想(B)	96,000	△590	△630	△3,070
増減額(B-A)	△100	140	280	△420
増減率(%)	△0.1	19.2	30.8	△15.8
前期(平成 19 年 3 月期)実績	101,573	1,975	1,501	790

(個別)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	88,400	△1,000	△1,000	△2,650
今回修正予想(B)	89,100	△800	△670	△3,010
増減額(B-A)	700	200	330	△360
増減率(%)	0.8	20.0	33.0	△13.6
前期(平成 19 年 3 月期)実績	94,522	1,653	1,237	703

## 2. 業績予想修正の理由

平成 19 年 6 月 20 日施行の改正建築基準法の影響による新設住宅着工戸数の急激な落ち込みは、今年に入り持ち直しつつあるとはいうものの、依然として対前年同期比ではマイナスが続いております。

こうした経営環境のなか、当社の通期業績につきましては平成 19 年 11 月 14 日に営業損益、経常損益および当期純損益といずれの段階でも赤字と公表しておりますが、拡販と採算性の改善に一段と注力するとともに、部材調達コストの圧縮促進、生産性の向上、経費の徹底的削減などを通じてトータルコストダウンに全社を挙げて取り組んだ結果、営業損益、経常損益については当初見込みから赤字幅が減少する見込みとなりました。一方、当期純損益については、課税所得の減少による繰延税金資産の取崩しを行ったことにより赤字幅が増加する見込みとなっております。

かかる状況を踏まえ、上記のとおり通期の業績予想を修正いたします。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものです。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上